

もうすぐ運動会です。今年度は、コロナウイルス感染拡大防止対策のため、学年ごとに行います。保護者の皆様には、他学年の頑張る姿・成長していく先の姿も見ていただきたいところでしたが、このような対応とさせていただきます。ご理解いただきますようお願いいたします。

### おひさま祭り運動会までの はな組ストーリー

#### おひさま祭りをしよう！という話になるまで…

9月のある日、空から『おひさまの王様』が落ちてきました。はな組のみんなと遊びたくて、元気な声がするはな組に落ちてきたそうです。はな組とたくさん遊びたい『おひさまの王様』は、はな組と一緒に過ごすことになりました。「おひさまもお外に連れて行ってあげようよ」「一緒に寝よう」などと、『おひさまの王様』に思いを向けながら、はな組の仲間として優しく声を掛けている子どもたち。『おひさまの王様』にも、おひさまのお友達がいるといいね。みんなで作ろう」という話になり、おひさまを作ることにしました。丸い画用紙にキラキラテープをセロハンテープで貼り、おひさまの顔を描きます。一人一人のよさが光るかわいい顔のおひさまができました。



おひさまの王様が落ちてきた！



キラキラテープをたくさん貼ろう



ここにこの顔にしよう

『おひさまの王様』ははな組が作ったおひさまを見て大喜び。魔法がかかって、はな組の子どもたちがおひさまに変身できるようになりました。みんなでおひさまになって、元気いっぱい『おひさまカーニバル』の踊りを踊ります。おひさまが出てくる絵本を見た後に、「みんなでおひさま祭りをしよう」という話になりました。雨の日でも待ちきれず、『おひさまのおうさま』からもらったおひさまベルトを腕に着けて、みんなで踊っておひさま祭り。そして、子どもたちから「お家の人にも来てほしい」という話が出ました。4、5歳児が運動会をすると聞き、はな組も『おひさま祭り運動会』をすることになりました。



はな組みんなでおひさま祭り！  
保育者と一緒に元気いっぱい楽しく踊っています



なりきって踊ることや、みんなと一緒にすることを楽しんできたはな組の子どもたち。おひさまに思いを巡らせ、イメージの世界に浸ったり、自分なりになりきったりする姿を大切にしてきました。運動会当日も、特別な日としてではなく、園生活の物語の1日として、楽しい、うれしいと思えるような経験となるようにしたいと思います。

## かけっこ

これまで、園庭で保育者と追いかけて走り回ったり、かけっこをしたりすることを楽しんできました。はじめは緊張していた子どもも、繰り返していくうちに自分なりに走ってみようとする姿が見られるようになりました。かけっこを通して、思いっきり走ることが楽しいと感じているところです。

当日の子どもたちは、保護者の方に向かって、走って行きます。たくさんの人に囲まれて緊張してしまったり、恥ずかしくなってしまうこともあると思います。当日は、どのような姿が出てくるか予想ができませんが、今の姿を温かく受け止めていただき、ゴール地点で頑張ったお子さんを笑顔で迎えていただけたらと思います。



走るのって楽しいな！

## 万国旗

運動会の万国旗を、はな組は野菜スタンプで作りました。自分たちで育てたピーマンの他、にんじん、オクラ、ゴーヤ等、様々な野菜を使って作ったので、それぞれの個性が光る万国旗が完成しました。

子どもたちは、スタンプをしながら、「面白い形だね」「オクラのお花をいっぱいにしたよ」など気付いたことや楽しいと感じたことを話していました。また、スタンプで使った野菜が給食に出たときには、苦手な野菜でも自分から食べてみようとする姿が見られました。子どもたちが楽しみながら作った旗が、当日みんなにパワーを送ってくれます。



不思議な形になったよ



オクラをたくさん  
押してみよう